

雇用における男女平等に関する要請書を提出しました

2016年6月24日（金）に濱地男女平等参画推進委員長と高信女性委員長が和歌山労働局を訪れ、小田江理子雇用環境・均等室長に「雇用における男女平等に関する要請書」を提出しました。4月1日より施行されている女性活躍推進法に関する項目や、来年1月1日に施行される改正育児・介護休業法に関する項目など9項目について要請しました。小田室長からは、各項目に対する和歌山労働局の取り組み状況や、労働局への相談状況について説明がありました。

また、今年度は政府の男女共同参画基本計画が改定、4月1日から女性活躍推進法が施行されており、それぞれの自治体には対応する計画の改定や策定が求められることから、同日に「男女平等参画の取り組みに関する要請書」を和歌山県へ提出しています。県内市町村については、6月20日～28日の間に、各地域協議会において太地町、北山村、高野町を除く27市町に対して要請書を提出しています。



▲要請書の提出

原爆展『「願う」平和から「叶える」平和』を開催

2016年7月20日（水）～23日（土）にかけて、和歌山市「和歌山県勤労福祉会館プラザホープ」2階ギャラリーにおいて『「願う」平和から「叶える」平和』をテーマとして原爆展を開催しました。

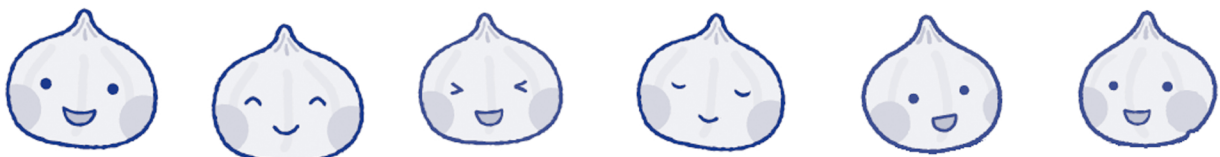
悲惨な戦争、原爆の被害を「忘れない、語り継ぐ、繰り返さない」ためにも継続的に取り組んでいるもので、今年で3回目の開催となります。会場には、広島・長崎の原爆投下直後の状況や、被爆の様子などを伝える写真パネル30点を展示しました。

また、今年度は新しい取り組みとして、青年委員会を中心に、1945年7月の和歌山大空襲の当時と現在の様子を比較する写真も併せて展示しました。来場していただいた方には、「戦争を知らない世代の人達にこそ見てもらいたい」といった声も寄せられました。

期間中の来場者は75名でした。



▲原爆展の様子



2016年度 平和運動を展開中

連合は平和運動として、核兵器廃絶による世界の恒久平和の実現と、被爆者支援の強化をはじめ、在日米軍基地の整理・縮小、日米地位協定の抜本的見直しに向けた運動、北方領土の早期返還と日ロ平和条約の締結をめざす運動などに取り組んでいます。

そのため、6月～9月を平和行動月間として、①6月沖縄、②8月広島、長崎、③9月根室での平和行動を基本に取り組みを進めています。

| 名 称 | 日 程 | 参加人数 |
|------------|-----------------|--------|
| 平和行動 in 沖縄 | 6月23日(木)～25日(金) | 5名 |
| 平和行動 in 広島 | 8月5日(金)～6日(土) | 3名 |
| 平和行動 in 長崎 | 8月8日(月)～10日(水) | 3名 |
| 平和行動 in 根室 | 9月9日(金)～12日(月) | 4名(予定) |



▲沖縄での平和行動の様子



▲広島での平和行動の様子



▲長崎での平和行動の様子

沖縄では、23日は「平和オキナワ集会」に出席しました。24日は沖縄県内の米軍基地をバスで回り、基地問題の現状について説明を受けるピース・ウォークに参加した後、「在日米軍基地の整理・縮小」、「日米地位協定の抜本的見直し」を求める集会・デモに参加しました。

広島では、5日は広島平和記念公園内の各モニュメントを見学し、それぞれの由来や歴史的な意味について説明を受けるピース・ウォークの後、「平和ヒロシマ集会」に出席しました。6日は広島市が主催する「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」に出席しました。

長崎では、8日は「平和ナガサキ集会」に出席しました。9日は長崎市主催の「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」に出席し、平和公園および周辺地域の史跡、長崎原爆資料館等を見学・学習するピース・ウォークに参加してきました。

「慰霊の日(6/23)」や「原爆が投下された日(8/6、8/9)」に、沖縄・広島・長崎の方々だけでなく、私たちも「平和」や「戦争」について改めて考えることが大切だと思いませんか。

地域フォーラムを開催します！

1. 日 時 2016年9月3日(土) 14:00～
2. 場 所 和歌山県勤労福祉会館「プラザホープ」4階
3. 内 容
 - 講演1「地域活性化にむけて」
講師：神津里季生 連合本部長
 - 講演2「産業振興施策の取り組みについて(仮)」
講師：仁坂吉伸 和歌山県知事
 - 講演3「中小企業の実情と活性化に向けた取り組み」
講師：竹田純久 経営者協会会長

